

テーマ	簿記の基礎 (IV)
-----	------------

1. 会社の設立・開業

- (1) 会社を設立することにした山根さんは、開業のための資金を 10 人から一人あたり 100,000 円を出資してもらい、1,000,000 円をもとに会社を始めることにした。

- 現金 1,000,000 円増加とともに資本金 1,000,000 円増加

貸借対照表	
現金	資本金
1,000,000	1,000,000

損益計算書

- (2) 開業のための予算を計算すると備品の購入に 500,000 円、商品の仕入に 1,000,000 円がかかることがわかった。足りない 500,000 円は銀行から借りることにした。

- 現金 500,000 円増加とともに借入金 500,000 円増加

貸借対照表	
現金	借入金
1,500,000	500,000
	資本金
	1,000,000

損益計算書

- (3) 必要な備品を購入し、500,000 円を支払うとともに、商品 1,000,000 円分 (@1,000×1,000 個) を仕入れ、@1,000 円で仕入れた商品は、@2,000 円で販売することにした。また、バイトを一人雇った。

- 備品 500,000 円増加とともに現金 500,000 円減少
- 商品 1,000,000 円増加とともに現金 1,000,000 円減少

貸借対照表	
商品	借入金
1,000,000	500,000
備品	資本金
500,000	1,000,000

損益計算書

- (4) 開業して 1 ヶ月が過ぎ、@2,000 円で 800 個を現金で販売することができた。

- 売上 1,600,000 円発生とともに現金 1,600,000 円増加
- 商品 800,000 円減少とともに売上原価 800,000 円発生

貸借対照表	
現金	借入金
1,600,000	500,000
商品	資本金
200,000	1,000,000
備品	利益
500,000	800,000

損益計算書

売上原価	売上
800,000	1,600,000
利益	
800,000	

- (5) この時点で、儲け（利益）は（ ④ ）円だった。

- (6) 銀行から借入れた 500,000 円の利息 5,000 円（1 ヶ月分）を現金で支払った。また、1 ヶ月のバイト代として、60,000 円を現金で支払った。利息や給料を考慮した儲け（利益）は（ ⑤ ）円だった。

- 支払利息 5,000 円発生とともに現金 5,000 円減少
- 給料 60,000 円発生とともに現金 60,000 円減少

貸借対照表	
現金	借入金
1,535,000	500,000
	資本金
	1,000,000
商品	
200,000	
備品	利益
500,000	735,000

損益計算書

売上原価	売上
800,000	1,600,000
給料	
60,000	
支払利息	
5,000	
利益	
735,000	

テーマ	簿記の基礎 (IV)
-----	------------

(7) 利益の半分を出資してくれた 10 人に (⑥) 円ずつ均等配分した。

・利益 367,500 円がなくなるとともに現金 367,500 円減少

貸借対照表

現金 1,167,500	借入金 500,000
商品 200,000	資本金 1,367,500
備品 500,000	

問 1. (④) ~ (⑥) の金額はいくらですか。

問 2. (6) 時点の財政状態 (何がいくらあるか) と経営成績 (いくら儲けたのか) を示す表を作成してください。

問 1

④	800,000	⑤	735,000	⑥	36,750
---	---------	---	---------	---	--------

問 2

(11) 時点の財政状態 (何がいくらあるか) と経営成績 (いくら儲けたのか) を示す表を作成してください。

財政状態

(何がいくらあり、いくら儲かったのか)

現金 1,402,500 円	借入 500,000 円
代金の後払い 1,000,000 円	出資 + 過去の利益 1,000,000 円
商品 100,000 円	+ 367,500 円
	1,367,500 円
備品 500,000 円	+ α (儲け)
	1,135,000 円

経営成績

(何が起きて、いくら儲かったのか)

売上原価 1,200,000 円	売上 2,400,000 円
給料 60,000 円	
支払利息 5,000 円	
+ α (儲け) 1,135,000 円	

(6) 時点の財政状態 (何がいくらあるか) と経営成績 (いくら儲けたのか) を示す表を作成してください。

※儲けを分配する前の⑤の段階

財政状態

現金 1,535,000 円	借入金 500,000 円
	出資 1,000,000 円
商品 200,000 円	
備品 500,000 円	+ α (利益) 735,000 円

経営成績

売上原価 800,000 円	売上 1,600,000 円
給料 60,000 円	
支払利息 5,000 円	
+ α (利益) 735,000 円	

※儲けを分配した後の⑥の段階

財政状態

現金 1,167,500 円	借入金 500,000 円
	出資 1,000,000 円
商品 200,000 円	
備品 500,000 円	+ α (利益) 367,500 円

テーマ	簿記の基礎 (Ⅳ)
-----	-----------

- (8) 手元には現金 1,167,500 円と備品 500,000 円、商品 200,000 円 (@1,000 円×200 個) がある。

貸借対照表	
現金 1,167,500	借入金 500,000
商品 200,000	資本金 1,367,500
備品 500,000	

損益計算書	

- (9) 今月も継続して商品の仕入・販売を行うことにした。商品 1,500,000 円 (@1,000 円×1,500 個) を仕入れたが、手元の現金では不足するので来月支払うことにした。先月同様に @2,000 円で販売することにした。

- 商品 1,500,000 円増加とともに買掛金 1,500,000 円増加

貸借対照表	
現金 1,167,500	買掛金 1,500,000
商品 1,700,000	借入金 500,000
備品 500,000	資本金 1,367,500

損益計算書	

- (10) 1 ヶ月が過ぎ、努力の末 @2,000 円で先月の 1.5 倍の 1,200 個を販売することができた。なお、700 個は現金による販売で、500 個は来月支払ってもらうことにした。

- 売上 2,400,000 円発生とともに現金 1,400,000 円増加、売掛金 1,000,000 増加
- 商品 1,200,000 円がなくなるとともに売上原価 1,200,000 発生

貸借対照表	
現金 2,567,500	買掛金 1,500,000
売掛金 1,000,000	借入金 500,000
商品 500,000	資本金 1,367,500
備品 500,000	利益 1,200,000

損益計算書	
売上原価 1,200,000	売上 2,400,000
利益 1,200,000	

- (11) この時点での今月の儲け（利益）は（ ⑦ ）円だった。

- (12) 今月も銀行へ 5,000 円の利息を現金で支払い、1 ヶ月のバイト代として 60,000 円を現金で支払った。利息や給料を考慮した儲け（利益）は（ ⑧ ）円だった。

- 支払利息 5,000 円発生とともに現金 5,000 円減少
- 給料 60,000 円発生とともに現金 60,000 円減少

貸借対照表	
現金 2,502,500	買掛金 1,500,000
売掛金 1,000,000	借入金 500,000
商品 500,000	資本金 1,367,500
備品 500,000	利益 1,135,000

損益計算書	
売上原価 1,200,000	売上 2,400,000
給料 60,000	
支払利息 5,000	
利益 1,135,000	

テーマ	簿記の基礎 (IV)
-----	------------

(13) 利益の半分を出資してくれた 10 人に (⑨) 円ずつ均等配分した。

・利益 567,500 円がなくなるとともに現金 567,500 円減少

貸借対照表

現金 1,935,000	買掛金 1,500,000
売掛金 1,000,000	借入金 500,000
商品 500,000	資本金 1,935,000
備品 500,000	

問 1. (⑦) ~ (⑨) の金額はいくらですか。

問 2. (11) 時点の財政状態 (何がいくらあるか) と経営成績 (いくら儲けたのか) を示す表を作成してください。

問 1

⑦	1,200,000	⑧	1,135,000	⑨	56,750
---	-----------	---	-----------	---	--------

問 2

(11) 時点の貸借対照表と損益計算書を作成してください。

貸借対照表

現金 2,502,500 円	買掛金 1,500,000 円
売掛金 1,000,000 円	借入金 500,000 円
商品 500,000 円	資本金 1,367,500 円
備品 500,000 円	+ α (利益) 1,135,000 円

損益計算書

売上原価 1,200,000 円	売上 2,400,000 円
給料 60,000 円	
支払利息 5,000 円	
+ α (利益) 1,135,000 円	

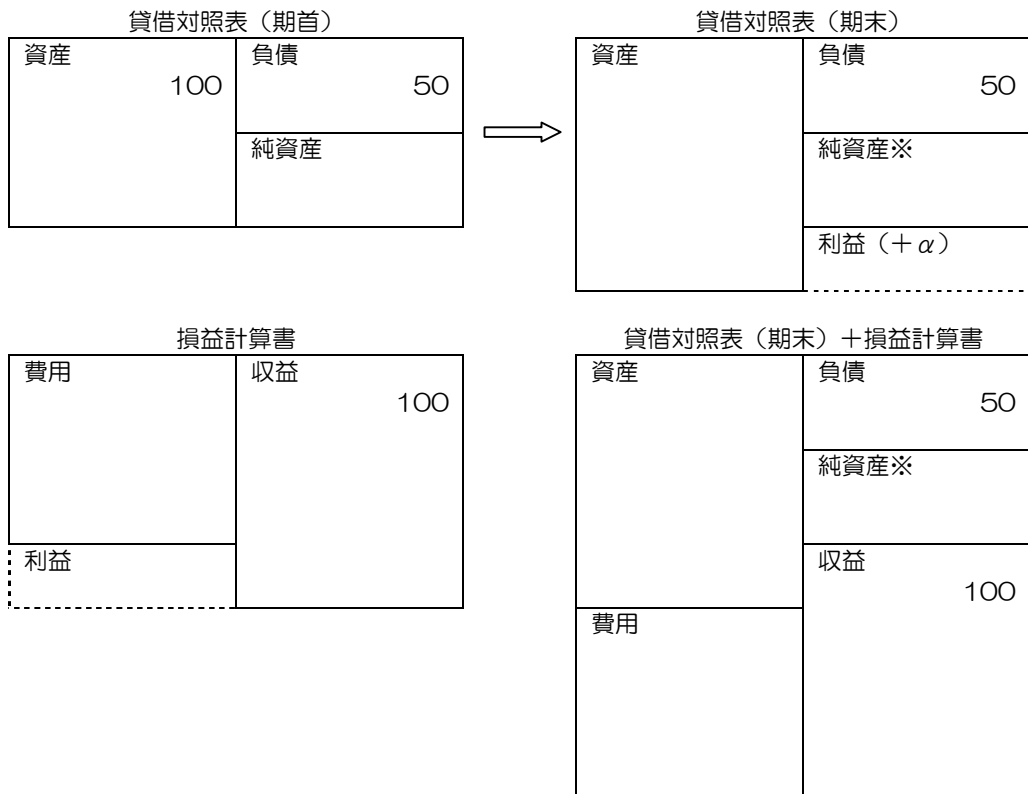
- ✓ 貸借対照表：会社に何がいくらあるのか (財政状態)を示す表
- ✓ 損益計算書：会社に何が起きて、いくら儲かったのか (経営成績)を示す表
- ✓ 売掛金：商品を販売した際に、代金を後払いにした場合の売上代金を受取る権利
- ✓ 買掛金：商品を仕入れた際に、代金を後払いにした場合の仕入代金を支払う義務
- ✓ 借入金：現金を借入れた際に生じる返済義務
- ✓ 資本金：会社の元手にそれまでに儲かった利益を加えたもの
- ✓ 売上原価：売上に対応する原価
- ✓ 支払利息：支払った利息 ※受取利息：受取った利息
- ✓ 利益：今回の会計期間に儲かった金額

テーマ	簿記の基礎 (Ⅳ)
-----	-----------

2. 次の表の各資産・負債・純資産・収益・費用・利益の欄に適切な金額を記入し、表を完成させなさい。

期 首			期 末			収益	費用	利益 (or 損失)
資産	負債	純資産	資産	負債	純資産※			
100	50			50	70	100		

※ 期末純資産は利益を加算した後の金額



※ 利益を加算する前の金額

[参考]

資産 = 負債 + 純資産 (貸借対照表等式)

純資産 = 資産 - 負債 (純資産等式)

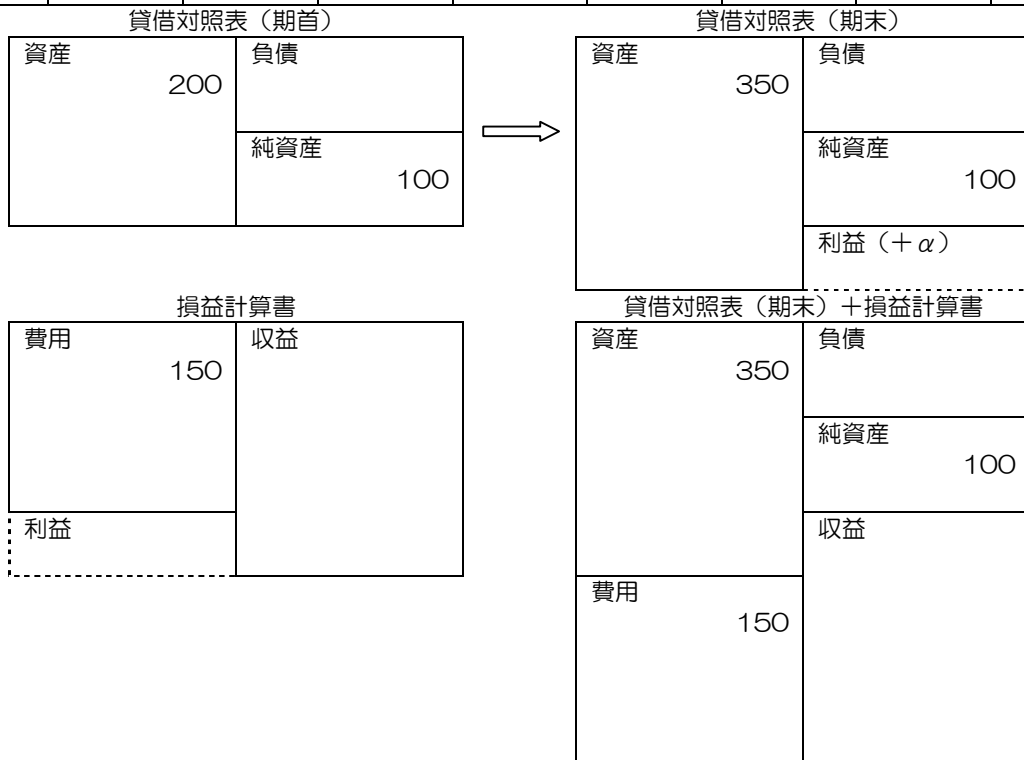
利益 = 期末純資産 - 期首純資産 (財産法による利益計算)

利益 = 収益 - 費用 (損益法による利益計算)

テーマ	簿記の基礎 (Ⅳ)
-----	-----------

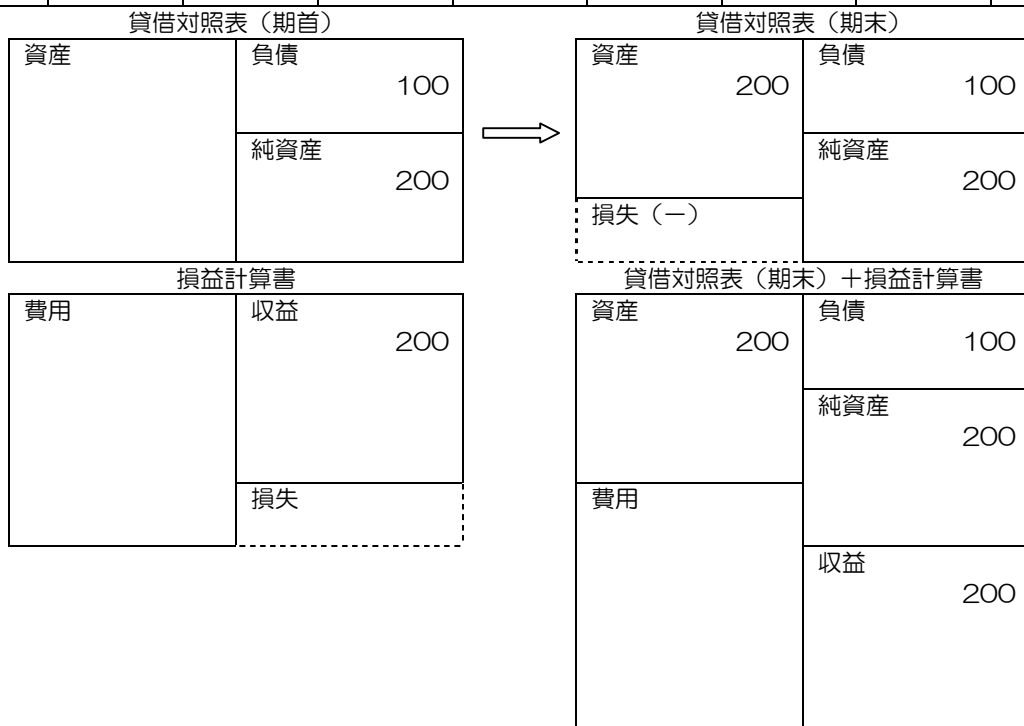
3. 次の表の各資産・負債・純資産・収益・費用・利益の欄に適当な金額を記入し、表を完成させなさい。

期 首			期 末			収益総額	費用総額	利益 (or 損失)
資産	負債	純資産	資産	負債	純資産			
200		100	350		200		150	



4. 次の表の各資産・負債・純資産・収益・費用・利益の欄に適当な金額を記入し、表を完成させなさい。

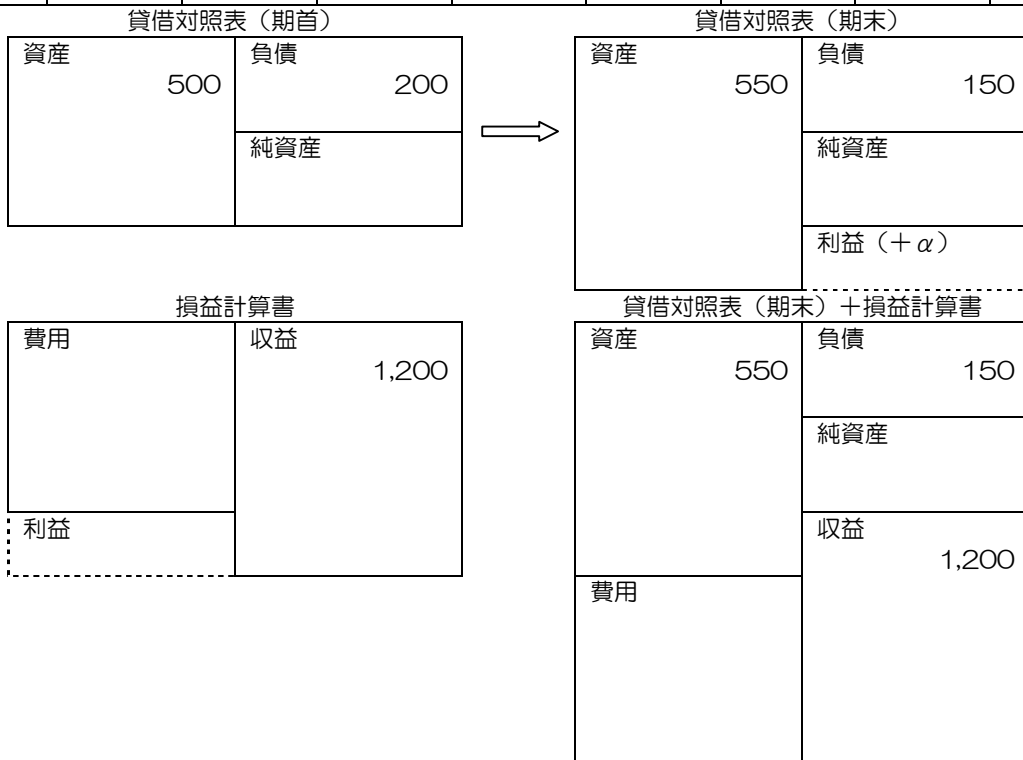
期 首			期 末			収益総額	費用総額	利益 (or 損失)
資産	負債	純資産	資産	負債	純資産			
	100	200	200	100		200		



テーマ	簿記の基礎 (Ⅳ)
-----	-----------

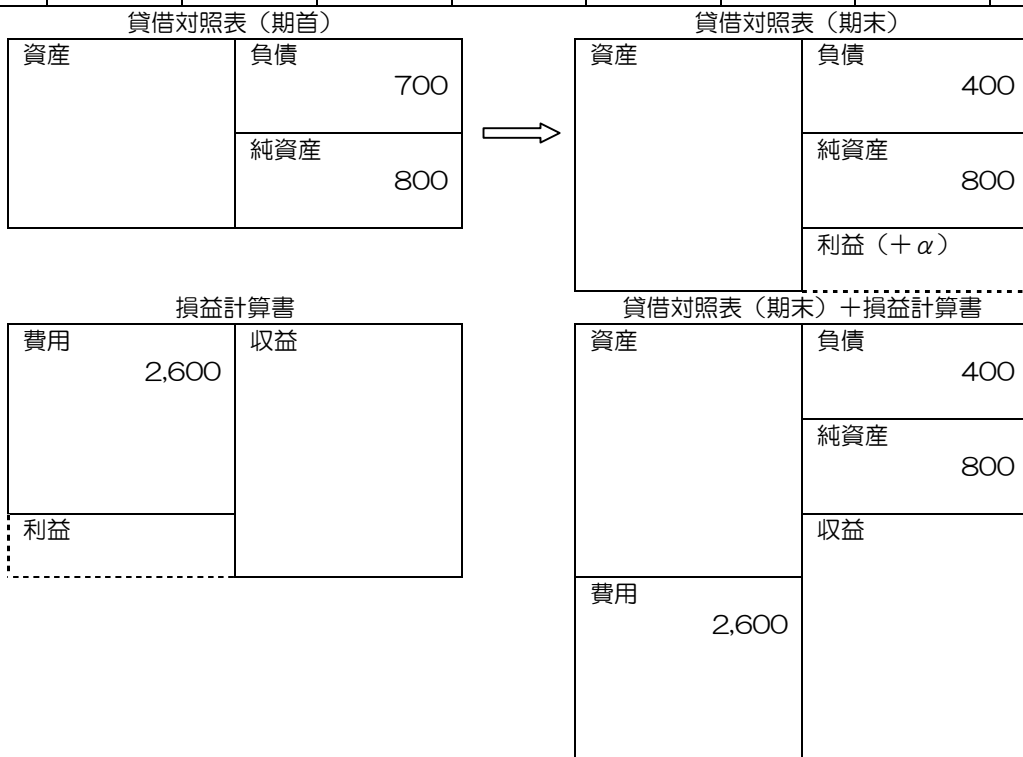
5. 次の表の各資産・負債・純資産・収益・費用・利益の欄に適当な金額を記入し、表を完成させなさい。

期 首			期 末			収益総額	費用総額	利益 (or 損失)
資産	負債	純資産	資産	負債	純資産			
500	200		550	150		1,200		



6. 次の表の各資産・負債・純資産・収益・費用・利益の欄に適当な金額を記入し、表を完成させなさい。

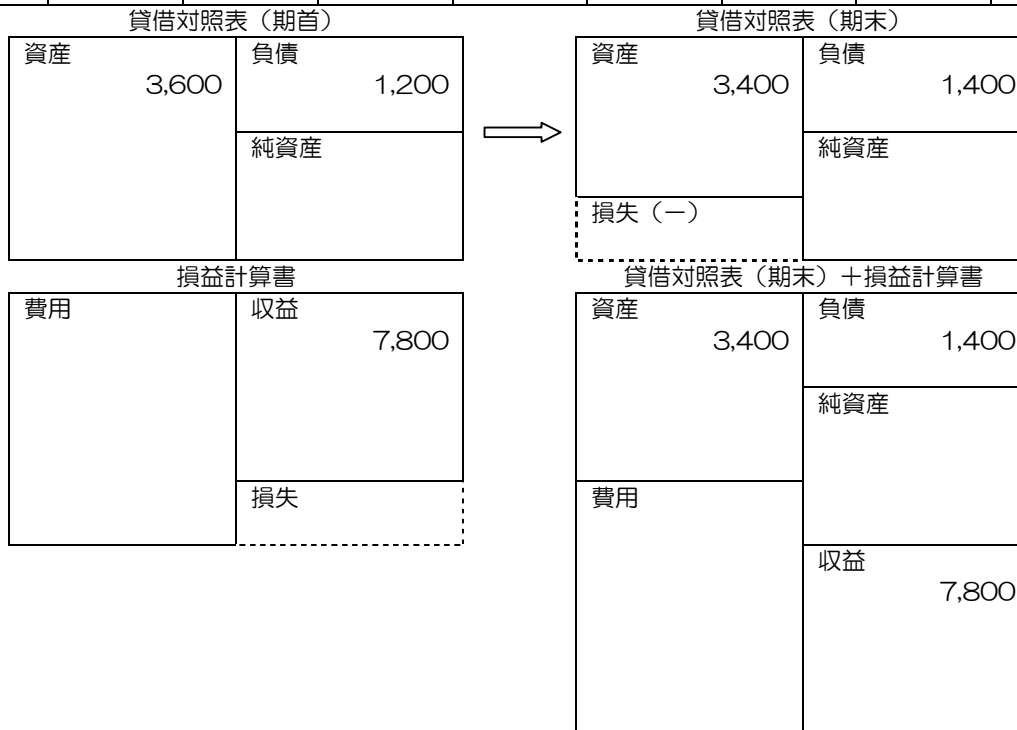
期 首			期 末			収益総額	費用総額	利益 (or 損失)
資産	負債	純資産	資産	負債	純資産			
	700	800		400	1,200		2,600	



テーマ	簿記の基礎 (Ⅳ)
-----	-----------

7. 次の表の各資産・負債・純資産・収益・費用・利益の欄に適当な金額を記入し、表を完成させなさい。

期 首			期 末			収益総額	費用総額	利益 (or 損失)
資産	負債	純資産	資産	負債	純資産			
3,600	1,200		3,400	1,400		7,800		



8. 次の表の各資産・負債・純資産・収益・費用・利益の欄に適当な金額を記入し、表を完成させなさい。

期 首			期 末			収益総額	費用総額	利益 (or 損失)
資産	負債	純資産	資産	負債	純資産			
3,950		2,770	4,430		2,910	7,910		

